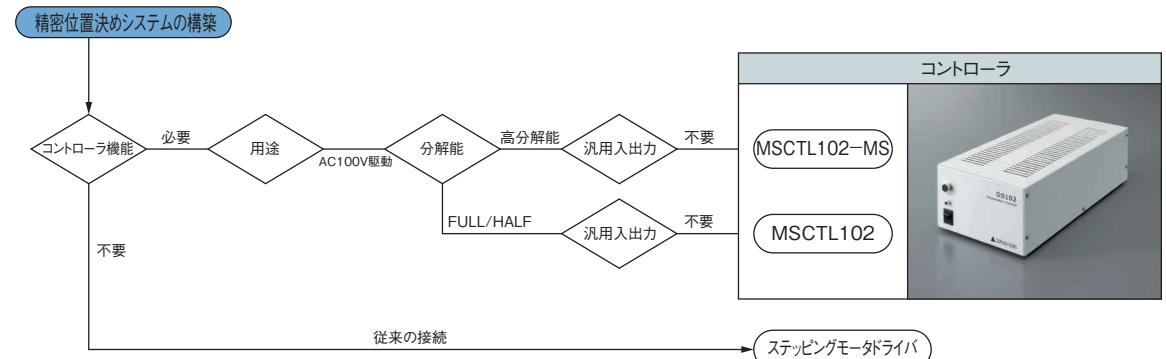


◎ CADデータは弊社WEB (<http://jp.misumi-ec.com/>) でご確認ください。

## ■選定フローチャート



## 原点復帰方法

### ●推奨の原点復帰方法

センサ数量	ステージ型番	原点復帰Type
1	RMPG, RMDG	3,4,9,10
2	XCVL/XCVLC, RMBG	5,6,11,12
3	XCVL/XCVLC, XMSG*, XCR, ZLMPG, ZLMPTG, RMBG, GMPBG*, RMWG, GMPG	3,4,9,10

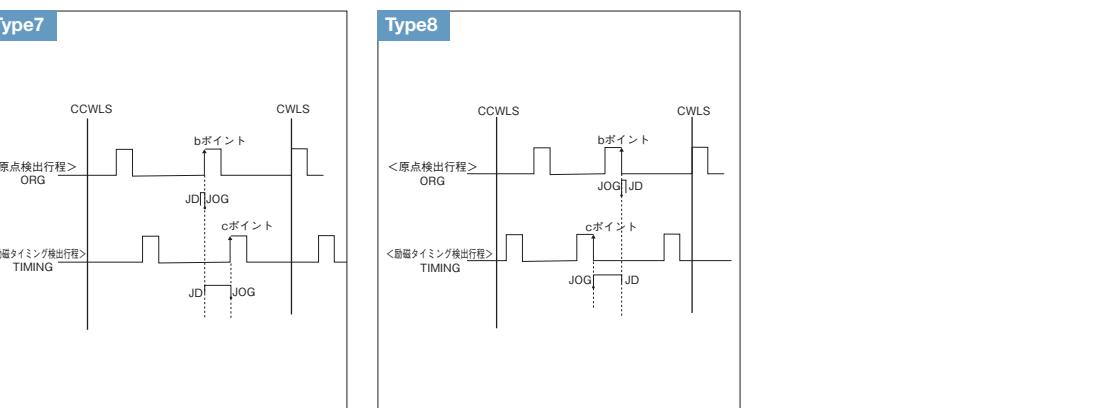
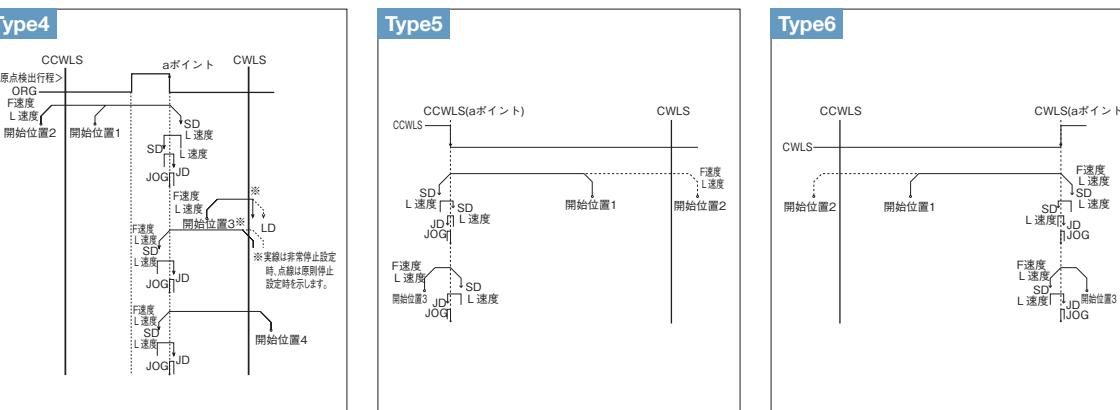
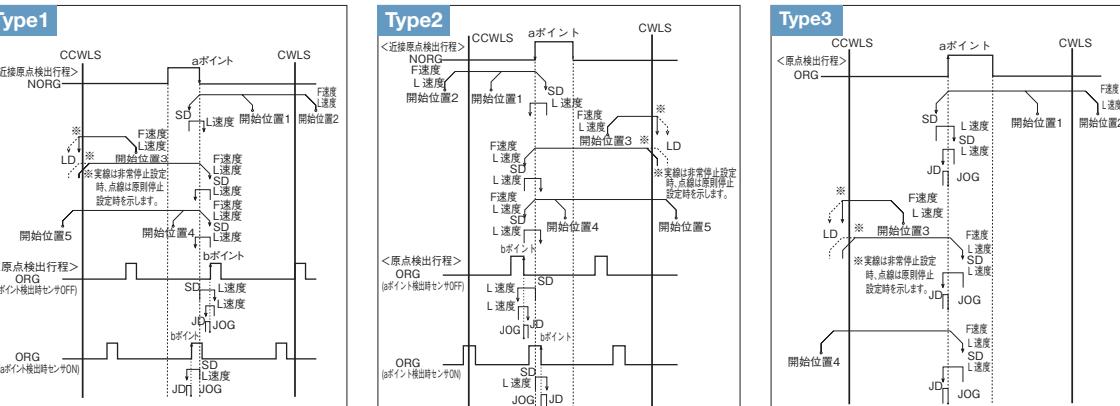
(\*印はセンサ4つ搭載のステージです。このタイプのステージを使用する場合は、「ケーブルなし」を選択し、4センサ対応ケーブル(MS4CB)を別途ご購入ください。推奨原点復帰タイプは1,2,7,8となります。

### ●原点復帰Type一覧表

タイプ	動作
Type0	原点復帰を実行しません。
Type1	CCW方向へ検出し、NORG信号のCWサイド(aポイント)の検出工程を行います。 その後、ORG信号のCCWサイド(bポイント)の検出工程を行います。
Type2	CW方向へ検出し、NORG信号のCCWサイド(aポイント)の検出工程を行います。 その後、ORG信号のCWサイド(bポイント)の検出工程を行います。
Type3	CCW方向へ検出し、ORG信号のCCWサイド(aポイント)の検出工程を行います。
Type4	CW方向へ検出し、ORG信号のCWサイド(aポイント)の検出工程を行います。
Type5	CCW方向へ検出し、CCWLS信号のCWサイド(aポイント)の検出工程を行います。
Type6	CW方向へ検出し、CWLS信号のCCWサイド(aポイント)の検出工程を行います。
Type7	Type1の実行後、TIMING信号のCCWサイド(cポイント)の検出工程を行います。
Type8	Type2の実行後、TIMING信号のCWサイド(cポイント)の検出工程を行います。
Type9	Type3の実行後、TIMING信号のCCWサイドの検出工程を行います。
Type10	Type4の実行後、TIMING信号のCWサイドの検出工程を行います。
Type11	Type5の実行後、TIMING信号のCCWサイドの検出工程を行います。
Type12	Type6の実行後、TIMING信号のCWサイドの検出工程を行います。

①Type1~8の原点復帰タイミング制御は右ページの通りです。

## 原点復帰タイミング制御



### ②TIMING信号による原点復帰 (Type7~12)

ステッピングモータの励磁状態はドライバで規定された励磁原点の場合、TIMING出力がONとなります。  
(ステップ角が0.72°のモータの場合、10パルスごとのTIMINGがONとなります。)  
ステージの原点センサとTIMING出力でAND回路を構成すると、原点センサ内のモータ停止位置の誤差を抑えることができ、より正確に原点を検出できます。

○	検出開始位置
●	検出完了位置
F速度	駆動速度(設定速度)
L速度	始動速度(設定速度)
JD (JOG)	検出JOG間隔(JD=L速度)
LD	リミット検出停止時間300msec
SD	センサ検出停止時間300msec